

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
(株)札幌丸井三越	代表取締役社長執行役員	栗原 憲二	札幌市	小売業	<a href="http://www.marui-mitsukoshi.co.jp/">http://www.marui-mitsukoshi.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年4月15日
-------	------------

### (取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

### (法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

### (契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	・納品代行制度を導入し、指定業者による集約納品を実施し効率化を図っている。 ・自社物流センターと百貨店間はピストン便を運航し、着車における待ち時間の削減及び市内着車の減車に貢献。
2	A	①	集荷先や配送先の集約	・百貨店宛の荷受けを自社物流センターで一括受付。混雑する市内中心部への乗入機会を削減
3	A	⑫	混雑を避けた配送	・ピストン便の物流センターの往路時に、百貨店店舗から出荷される「配送品」を集約して回収している。
4	A	⑬	発注量の平準化	・中元(7月)、歳暮(12月)期の膨大な配送品出しを緩和すべく、6月・11月届をお客さまへ推奨し平準化を推進している。
5				
6				

PR欄	
-----	--